MT4の動作が重い場合の対処法

この度は、シグナルツール「シンギュラリティ」をご購入いただき誠にありがとうございます。

シンギュラリティは非常に高機能なサインツールであるため、お客様のパソコン、MT4の使用状況によっては、MT4の動作が重くなってしまう場合があります。

当マニュアルではMT4が重い場合の対処法を解説しますので、MT4の動作が重くシンギュラリティの使用に支障が出ているという方は試してみてください。

MT4を利用するにあたり

MT4を利用している人の中にはMT4を初期設定のままで長い間使い続けている人もいますが、MT4は一つのツールで、チャート・注文・ニュース・テクニカルツールの追加など多くの作業ができるため、初期設定のまま使い続けるのは、MT4の動作が重くなる原因になります。

また、MT4を長時間起動させ続けるとメモリが多くなり、MT4が重くなる原因になりますので、不要なときは電源を落としましょう。

目次

メモリの使用状況を確認する

インターネット回線の通信状況を確認する

MT4を軽くする方法

パソコン本体を軽くする方法

▼メモリの使用状況を確認する

まずはMT4が現在どれくらいのCPUやメモリを使用しているのかを確認しましょう。

● Windows: 【Ctrl+Alt+Del】を押してタスクマネージャーを起動。

● Mac: launchpadを起動→その他→アクティビティモニター

Ş			タスク マネージ
ファイル(F) オプション(O) 表示(V)			
プロセス パフォーマンス ユーザー 詳細	サービス		
		15%	61%
名前	状態	CPU	メモリ
アプリ (5) Malwarebytes Tray Application	l	0%	12.8 MB
ト MetaTrader (32 ビット)		2.4%	44.0 MB
ト MetaTrader (32 ビット)		3.4%	51.1 MB
ト MetaTrader (32 ビット)		3.5%	57.4 MB
▷ 🔯 タスク マネージャー		0.2%	7.0 MB
THE CONTRACT OF THE CONTRACT O			

※上記画面はWindowsのものですが、仕様により画面が異なる場合があります。

もし不要なアプリが立ち上がっている場合は、この時点で削除してください。

※不要だと思っても削除して良いアプリと、削除した時点でパソコンが動かなくなるアプリ、ファイヤーウォールなどのセキュリティーソフト、ブラウザが動かなくなってしまうものもあるので削除時は確認してから進めましょう。

▼インターネット回線の通信状況を確認する

MT4はインターネット回線に接続して利用するツールのため、インターネットの通信速度が遅すぎるとローソク足の形成など動作に支障が出ます。

まずは利用しているインターネットの通信速度を計測しましょう。

NETFLIXが提供している以下のサイトで計測することができます。

インターネット通信速度の計測はこちらから



お使いのインターネットの速度:

21 Mbps ©

動画視聴などであれば、一般的に、ストレスなく通信できるのは20Mbps~30Mbps程度と言われていますが、MT4でサインツールを複数の通貨ペアに導入して利用する場合は100Mbps前後出ていると安心です。

なお、通信速度はもちろんですが、安定性も重要になります。

固定回線ではあまりないですが、無線のモバイルインターネットに分類されるWiMAXやワイモバイルの場合、外部環境によって速度が低下するときもありますので注意してください。

▼MT4を軽くする方法

それでは実際にMT4を軽くする方法を解説します。

①不要なチャート画面を閉じる

シンギュラリティではハイローで利用できる全通貨に対応しているため、全通貨のチャートを表示しているという方もいると思いますが、実際にその全てを見れていますか?

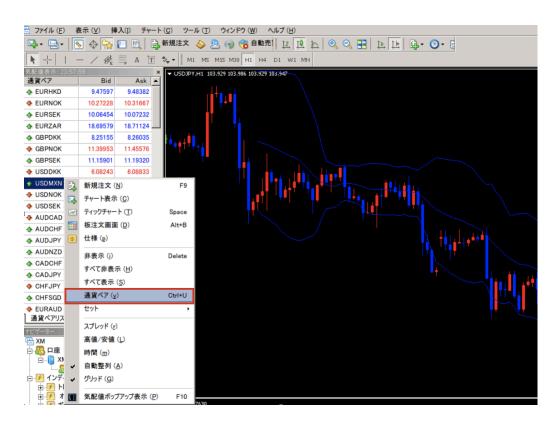
チャート1枚で1枚分のデータ通信をしているため、5枚開けば5枚分、10枚開くと10枚分のデータ通信が必要になります。

開いているだけで見ていないチャートがあるという場合は必ず削除しておくようにしてください。

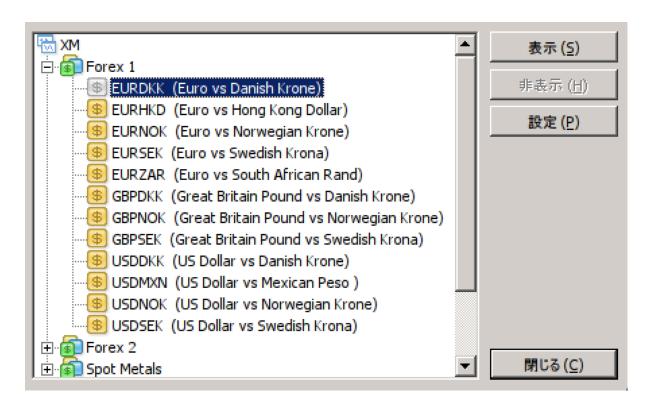
②使わない気配値を非表示にする

使わない気配値を消すことでMT4を軽くすることができます。

MT4左上の気配値(通貨ペアと価格が表示されている場所)で右クリック→通貨ペアをクリックします。



次に通貨ペアリストが出てくるので不要なチャートダブルクリックします。



通貨ペア横の\$マークが消えると完了です。

シンギュラリティ以外にインジケーターをチャート上に多く設定している人は、不要なものは数を 減らしましょう。

全てのインジケーターを利用しているというのであれば問題ありませんが、とりあえず表示しているというインジケーターは削除しておいた方が良いです。

表示しているインジケーターは、上部メニューの「チャート」→「表示中のインディケータ」をクリックし、削除したいインジケーターを選択して削除することができます。



ヒストリー内とチャートの最大バーの数を低く設定することで、MT4を軽くすることができます。

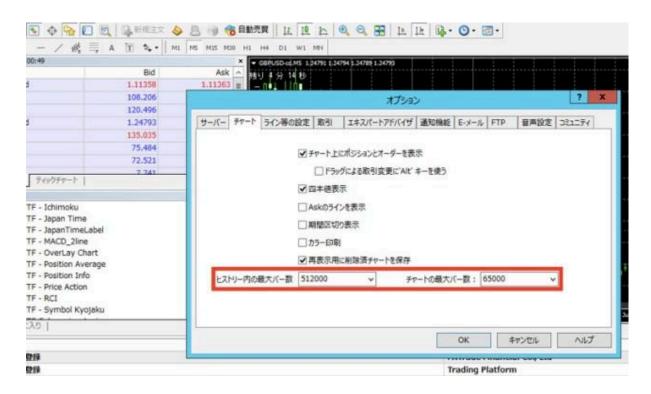
ヒストリー内の最大バーの数とは?: MT4でヒストリカルデータ内に保存しておく最大バー(ローソク足)の本数

チャートの最大バーの数とは?: チャートに表示される最大バー(ローソク足)の本数。多ければ多いほど、過去のチャートを見ることができる。

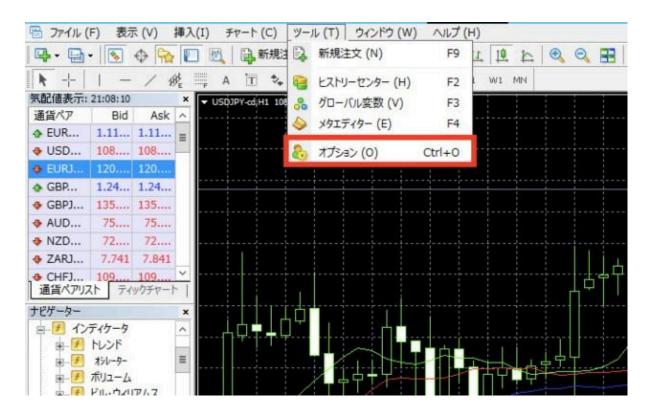
最大バーの初期設定

ヒストリー内の最大バー数:512,000

チャートの最大バー数:65,000

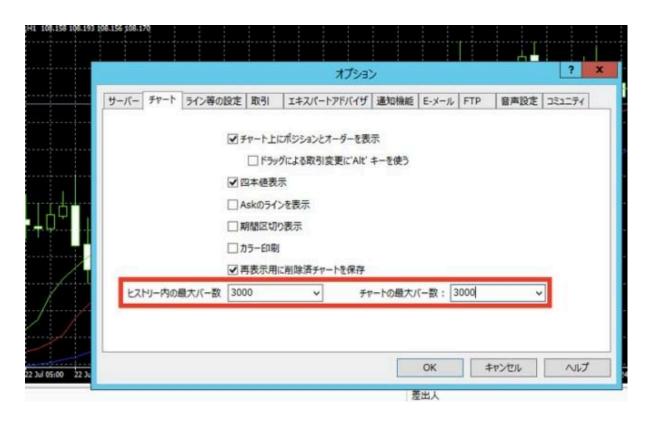


まずMT4のツール→オプションボタンをクリックします



次にチャートタブを選択すると、現在の最大バーの本数が表示されますので、中の数字を減らします。

目安は3000本です。



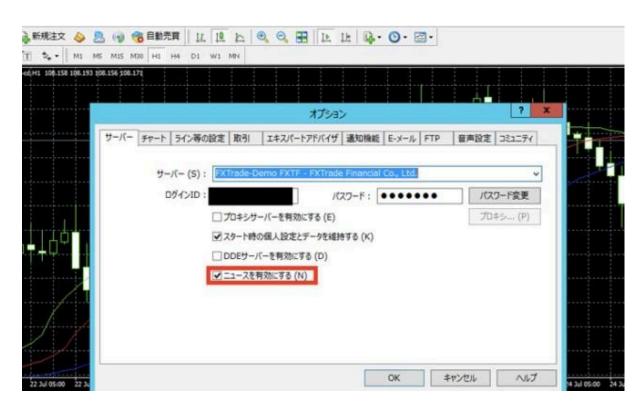
これだけ減らしてもトレードに影響はありませんし、MT4は軽くなります。

⑤ニュース機能を無効にする

MT4のターミナルには金融ニュースが観られる機能があります。

ニュース機能を使用していると、多少なりともMT4の動作が重くなることがあります。以下の手順でニュース機能はOFFにしておきましょう。

ツール→オプション→サーバーを選択し、ニュースを有効にするのチェックを外してください。



経済指標の確認などは外部サイトの方が見やすいので、MT4のニュース機能をOFFにしたとしても問題ありません。

なお、経済指標については、以下のサイトが見やすいのでぜひ参考にしてみてください。

<u>ヤフーファイナンス</u>

⑥音声設定を無効にする

シンギュラリティのアラートを利用するために音声をONにしているという方も、アラートの音以外は必要ないという方も多いはずです。

ツール→オプション→音声設定からアラート以外の音声を無効にしておきましょう。



なお、アラート音も利用していないという方は、上部の有効にするのチェックを外せば全ての音声が無効になります。

ここまではMT4の動作を軽くするための基本的な対処法について説明してきましたが、これまでの対策ではあまり効果が実感できなかった場合にパソコン本体の設定を変更してMT4を軽くする対処法を説明します。

①不要なソフトを起動しない

パソコンは複数のソフトを起動すればするほどCPUやメモリを使用し、動作が遅くなりますので、インターネット閲覧用のソフトやトレード以外のアプリケーションは閉じておくようにしてください。

②ログを削除する

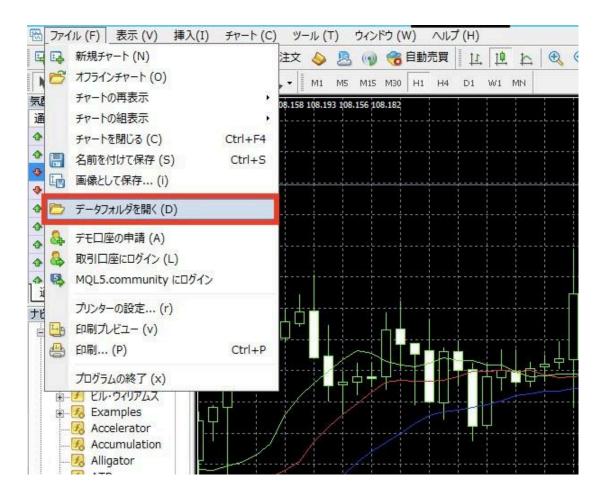
MT4のプログラムの中には、logファイルと呼ばれる物が入っています。

長期間MT4を使い続けていると、logファイルが溜まっていき、ハードディスクの容量を圧迫していくので結果として、MT4の動きが重くなります。

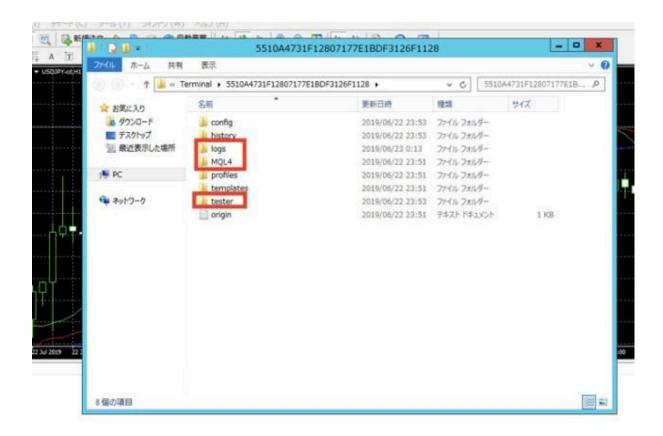
ログとは?:ソフト内での操作内容やサーバーなどとのデータの送受信を記録することで、ログファイルとはそれらを記録内容が記載されたファイルのことです。

ログファイルはバックアップのために取られているデータなので、古いデータが残っている場合は削除するとMT4が軽くなります。

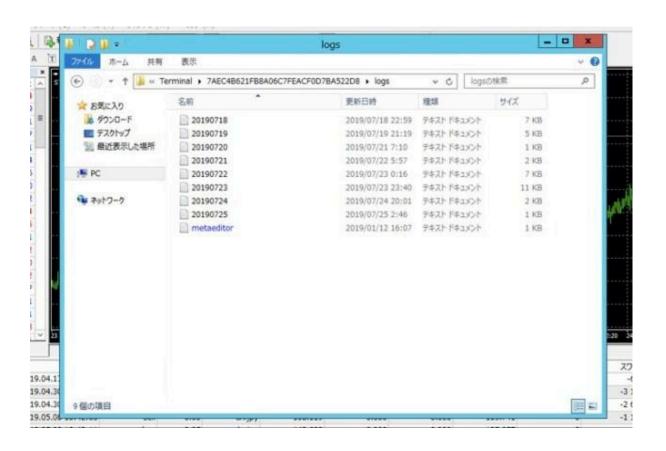
ログを削除するためには、まずファイル→データフォルダを選択してください。



削除するlogは以下の「logs」「MQL4」「tester」の中に入っているので、それぞれフォルダをクリックし、logを削除します。



例としてlogsをクリックします。



出てきた年月日のファイルを消します。

logファイルは全て消して問題ありません。

ただし、一番最近の日のlogは消せないこともあるので、その場合は後日消すことになります。

③パソコンの再起動を定期的に行う

定期的にパソコンの再起動をおこないましょう。

パソコンを再起動することで、メモリの圧迫を防げます。

また、知らない間に変なプログラムが動き続けて、パソコンが重くなっていたという事態にも対応できます。

④不要なファイルやレジストリの削除

パソコンのプログラムには知らないうちに不要なファイルやレジストリが溜まっていることがあります。

これらを削除すれば、パソコンが軽くなることがあります。

クリーナーソフトを使えば、不要なファイルやレジストリをソフトが自動で探して削除してくれます。 (起動とスタートボタンは自分で押す必要がある)

※CCクリーナーはクッキーだけでなく、気を付けないと必要なファイルも削除されてしまう可能性もあります。使用は自己責任でお願いします。